第8回 よこはま地域福祉フォーラム



誰もが自分らしく 暮らせるまちへ



~つながりが育む お互い様 の支えあい~

開催要綱

私たちのまち横浜では、普段の暮らしの中で様々な見守り、支えあい活動が育まれてきました。こうした活動を広く共有することで取組の輪を広げ、困りごとを受け止め、支えあえる地域をめざしていこうという思いから始まった「よこはま地域福祉フォーラム」は、今年で8回目を迎えます。

私たちの暮らしや地域の活動に大きな影響を及ぼした新型コロナウイルス感染症の拡大は、社会的孤立による課題を浮き彫りにするとともに、改めてつながり、支えあうことの必要性を見つめなおす機会となりました。

こうした中、生きづらさを抱える一人ひとりの思いに寄り添い、困りごとや願いを受け止める取組が、少しずつ地域の中に根付き始めています。そうした取組を通じて、安心して自らの思いを打ち明けることができ、他者との関わりの中で自分らしく暮らせるまちづくりが着実に進められています。

本フォーラムを通して、取組に込められた思い、居場所を育む「つながり」や「まなざし」の大切さを共有し、 誰もが安心して自分らしく暮らしていくために何ができるのか、皆さんと一緒に考えていきます。



令和6年 **2月1日**(木)~ **3月26**日(火)



全体会(基調講演)

「ともに育ち ともに生きるまなざし」

にしの ひろゆき

西野 博之 氏 (認定NPO法人 フリースペースたまりば 理事長)

分科会

- 思いに寄り添う つながりのまち
 ~気にかけあい そばにいる~
- 2. 垣根を越えて 地域に根差す まちづくり

~連携(○○×□□)で育む~



録画配信 (You Tube)

- ※ 録画配信にお申込みをいただいた方には、後日メールにて資料ダウンロード、 及び受講に必要なURL・パスワードをお送りいたします。
- ※視聴に関わるインターネット通信費用は、視聴される方のご負担となります。 (基調講演:1時間30分、分科会:各2時間45分程度)

【主催】横浜市社会福祉協議会 · 18区社会福祉協議会

【共催】横浜市健康福祉局・横浜市こども青少年局



1時間30分

ともに育ち

ともに生きるまなざし

にしの ひろゆき

認定NPO法人 フリースペースたまりば 理事長 西野 博之 氏





「ちゃんと普通に」「こうあるべき」そうした社会のものさしの中で、 家庭や学校、地域の中に居場所を見いだせない子どもたち。 私たちは子どもたちの「今」を、どれだけありのままに受け止められ ているのでしょうか。

生きづらさを抱える背景にあること、子どもたちが本当に必要としていることとは何か。家庭でも学校でもない、同じ地域に暮らす住民としてどのように向き合い、関わることができるのでしょうか。

子どもたちの言葉にならない思いに寄り添い続けてきた実践を踏まえ、専門職だけではなく地域として関わることの大切さ、同じ地域に暮らす住民だからこそできること、子どもたちの居場所になるために大切なことについて、ご講演をいただきます。

【講師プロフィール】

認定NPO法人フリースペースたまりば理事長。

川崎市子ども夢パーク・フリースペースえん他、各事業総合アドバイザー。

1986年より不登校児童・生徒や高校中退した若者の居場所づくりにかかわる。

1991年、川崎市高津区にフリースペースたまりばを開設。 不登校児童・生徒やひきこもり傾向にある若者たち、さまざまな障がいのあるひとたちとともに地域で育ちあう場を続けている。

2003年7月にオープンした川崎市子ども夢パーク内に、川崎市の委託により公設民営の不登校児童・生徒の居場所「フリースペースえん」を開設、その代表を務め、2006年4月より川崎市子ども夢パークの所長に就任。2021年3月までの15年間所長を務めた。

神奈川大学非常勤講師。精神保健福祉士。

著書に『居場所のちから一生きてるだけですごいんだー』(教育史料出版会)、 『西野流「ゆる親」のすすめ〈上〉7歳までのお守りBOOK~「正しい母さん・父さん」を頑張らない。~』 『「ゆる親」のすすめ〈下〉10歳からの見守りBOOK~だいじょうぶのタネをまこう。~』 (ジャパンマシニスト社)等多数。

1

思いに寄り添う つながりのまち

~

2時間45分

~気にかけあい そばにいる~

一人ひとりの困りごとを地域と専門職がともに受け止め、身近な地域で支えあう取組が育まれています。「生きづらさ」を 抱える人が孤立することなく、安心して自分らしく暮らしてくために、寄り添い、支えあえる地域づくりの必要性を考えます。

コーディネーター: 同志社大学 社会学部社会福祉学科 教授 永田 祐 氏

実践報告: ● 鴨居こども食堂はくはく/鴨居地区民生委員児童委員協議会

鴨居地域ケアプラザ / 緑区社会福祉協議会 (緑 区)

● 市沢地区民生委員児童委員協議会 / 和&輪

左近山地域ケアプラザ/旭区社会福祉協議会 (旭 区)

鴨居こども食堂ぱくぱく 鴨居地区民生委員児童委員協議会 鴨居地域ケアプラザ 緑区社会福祉協議会

こどもや家族のための居心地のよい場づくり

~食堂での交流を通じた地域での見守り~

あるひとり親家庭から「週に1度、保育園へのお迎えと一時預かりをして欲しい」とのSOSが入り、支援機関と地域とで検討を重ねた。こどもの預かりを兼ねて始まったこども食堂は、参加者と地域の人々との交流をしながら、一人ひとりの個性や家庭の状況を、受け止め支えていく場として発展していった。そこから見えてきた地域活動の意義に迫る。

市沢地区民生委員児童委員協議会 和&輪 左近山地域ケアプラザ 旭区社会福祉協議会

誰もが生きがいを持って 暮らせる地域を目指して

~孤立を防ぐゆるやかなつながりづくり~

転居してきた精神障害のある夫妻。「地域とつながりたい」という思いを聞き、住民や支援機関の橋渡しによってサロン等へ参加。その後、つながりが増えていく中で少しずつ準備を手伝う等、地域の中で役割を持って活動に参加するようになっていく。孤立しがちな住民が地域の中でつながりを持ちながら生活をすることや、居場所の意義について考える。

2

垣根を越えて 地域に根差す まちづくり

2時間45分

~連携(○○×□□)で育む~

住民、教育機関、福祉施設、企業など地域にある様々な主体がつながることで、まちづくりの新たな可能性が広がります。それぞれの強みを生かした連携のポイントについて、実践事例を通じて共有します。

コーディネーター: 武蔵野大学 人間科学部社会福祉学科 教授 渡辺 裕一 氏

実践報告:● 寺尾第二地区社会福祉協議会 / 馬場地域ケアプラザ

(鶴見区)

● 上郷西地区社会福祉協議会 / SELP·杜 / 栄区社会福祉協議会

(栄 区)

寺尾第二地区社会福祉協議会

馬場地域ケアプラザ

子どもたちとともに育つ 地域を目指して

~つながる、広がる、「はな♡そうカフェ」とともに~

「地域の声を大切に、即動く」をモットーに取り組む 地区社協。子どもたちから地域に求める声を聴く過程で、多様なつながりや連携が育まれ、子どもたち の目線に合わせた活動が広がっていく。

目指すのは、子どもたちが求める地域の実現。その先にどんな未来が描かれていくのか。

上郷西地区社会福祉協議会 SELP·杜 栄区社会福祉協議会

オール栄であたたかなつながりを ~食を通じた困りごと支援~

コロナ禍で見えてきた生活困窮世帯。その支援の ため、区社協は地域に呼びかけ、協力して食品を渡 す取組を実施し、見守りや支えあいにつなげる。

食の支援は、住民や企業の寄付協力、食品寄付の受取に協力する施設など、区全体に広がりを見せていく。 つながりによる支援を発展させてきたポイントを探る。



配信期間

令和6年2月1日(木)~3月26日(火) 録画配信

※配信期間終了の前日、3月25日(月)までにお申込みください。

録画配信 申込フォーム

下記URL、または右の二次元コードからお申込みください。 後日メールにて受講、および資料ダウンロードに必要な URL・パスワードをお送りいたします。



申し込みはこちら

URL: https://x.gd/chifuku8rokuga

※お申込みいただきますと、受付完了メールを自動返信させていただきます。 メールが届かない場合は、ご入力いただいたアドレスに誤りがある可能性が ありますので、お手数ですが、下記事務所までご連絡をお願いいたします。

主催 横浜市社会福祉協議会 18区社会福祉協議会 共催 横浜市健康福祉局 横浜市こども青少年局

協力 神奈川県社会福祉協議会 川崎市社会福祉協議会 相模原市社会福祉協議会 横浜市立大学

関東学院大学 神奈川大学 鶴見大学 公益財団法人 横浜YMCA 認定NPO法人 横浜移動サービス協議会

公益社団法人 神奈川県介護福祉士会

公益財団法人 神奈川新聞厚生文化事業団

-般社団法人 神奈川県介護支援専門員協会

-般社団法人 ラシク045

横浜市市民協働推進センター

公益社団法人 神奈川県社会福祉士会

公益財団法人 横浜市男女共同参画推進協会

(順不同)

※ 文中は敬称略としています

〈個人情報の取扱いについて〉

参加申込書に記載された個人情報は、本フォーラムに係る企画、主催者用参加者名簿の作成・管理等、本フォーラム関連のみの目的 で使用するとともに、本会「個人情報保護に関する方針」に基づき、適切に取り扱います。

(個人情報保護に関する方針 →https://www.yokohamashakyo.jp/kojin-joho/)



横浜市社会福祉協議会 企画部 企画課

TEL 045 – 201 – 2090 FAX 045-201-8385 chiikifukushi-f@yokohamashakyo.jp https://www.yokohamashakyo.jp

〒231-8482 横浜市中区桜木町1-1

横浜市健康福祉総合センター7階

- ※「よこはま地域福祉フォーラム」は一部共同募金の配分金で実施しています。
- ※プログラム中の各表題、登壇者等は変更になる場合があります。ご了承ください。

